

令和3年度 小金井市立南小学校 授業改善推進プラン（6年生）

【児童の実態】

- ・意欲的に学習に取り組む児童が多い。
- ・既習事項を自分の力とし、それをさらに活用していく児童を育てたい。

	児童の実態（1学期）	育てたい力（2学期以降）	授業改善の具体策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○文章を読み、要旨をまとめることができる児童が増えた。 ○「初め・中・終わり」の文章構成を意識して読んだり、書いたりすることにより、文章を書くことが苦手な児童も、まとまりのある文章を書けるようになってきた。 ○文章を構成する能力や、語彙量には、差が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○登場人物の行動の理由や心情を表す言葉を叙述から読み取り、様子を捉える力。 ○文章に対する感想や意見をまとめ、伝え合うことができる力。 ○既習漢字・言語を生かして自分の考えを表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○全文プリントを活用し、読み取りに必要な情報を整理することができるようにする。 ○構成メモを用いて考えをまとめたり、交流したりする場面を設定する。 ○繰り返し取り組めるようにドリルの他にプリントを用いながら学習を進める。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史人物を暗記するなど、歴史学習に興味をもっているが、政治学習については難しいと感じている児童が多い。 ○教科書や資料集から必要な情報を読み取り、ノートに丁寧にまとめることができる児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習問題に即して調べたことを基に自分の考えもち、表現することができる力。 ○複数の資料を比較したり、関連させたりしながら考える力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○具体物や資料を活用したり、ICT機器を使用して提示をしたりして児童が興味・関心をもつように導入を工夫することで、主体的な学びにつなげる。 ○学習問題に関連のある資料を提示して予想・考察をし、自分なりの根拠をもって考えを深める時間を設定する。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○四則計算については定着が進んでいるが、図形問題に関しては、作図など苦手だと感じている児童が多い。 ○基本問題は解決できる児童が多いが、文章題や応用問題への適応能力は低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○確実に四則計算ができる力。 ○文章題の意味をつかみ、図や表を活用して正しく立式することができる力。 ○既習事項を生かして問題を解決し、筋道を立てて説明できる力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○既習事項を基に自分の考えをノートに書いたり、発表したりする機会を多く取り入れる。 ○立式の根拠を明確にするために図や表を活用する。 ○ICT機器を使用して、友達と意見を見合ったり、交流したりする。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に気を付け、意欲的に実験・観察できる児童が多い。 ○問題解決学習の流れが身に付いており、見通しをもって学習に臨める児童が多い。 ○部分の名前を知り、それを繋げて思考することができる児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ノートに結果を分かりやすく工夫してまとめる力。 ○話し合いを通して問題に対する結論を導き出せる力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○結果を分かりやすくまとめられるように図や表、グラフを活用したノート指導を行っていく。 ○自分の考えを書き出しやすく、また分かりやすく伝えられるように話型をヒントとして提示する。 ○正確な知識を身に付けられるように、適宜、動画資料を提示し、実験の結果や観察の様子を捉えやすくする。

音楽	<p>○音楽の美しさを具体的に求め、自分らしい表現を更に発展させたい。課題（例 二つのクワッソパートが上手く重なり合うために何をどうしたらよいか）の解決方法、手立てを主体的に見いだそうとする児童が少ない。</p>	<p>○音楽の諸要素や音楽の仕組みに着目してそれらが生み出す曲の雰囲気や情景、味わいなどを感じ取って、表現を工夫して演奏したり鑑賞したりする力。</p>	<p>○振り返りノート、ワークシート、拡大楽譜等を活用し、感じ取ったことを言語化し、伝え合うことや共有する学習に重点を置く。</p> <p>○課題の明確化と解決方法を工夫する。</p> <p>○ペアやグループでの協働的な学習を進める。</p>
図画工作	<p>○とても意欲的に制作に取り組み、何事にも真剣に考えて表現する児童が多い。</p> <p>○表したいイメージと自身の技能と合わず、表現活動が難しい児童もいる。</p>	<p>○新しく触れる道具や材料、既習の道具や材料を使い、思いどおりの表現になるように、工夫できる力。</p> <p>○友達の作品のよさや面白さについて気づき、表現する力。</p>	<p>○道具や材料の特徴に気付けるように、安全に配慮しながら体験し創作する。</p> <p>○毎回の題材ごとに鑑賞を行い、言葉にして発表を行う。</p>
家庭科	<p>○衣服の着用と手入れでは、季節や状況に応じた日常着の快適な着方について理解し、自己の生活と結びつけて考えることができた。</p> <p>○布を用いた製作では、生活を豊かにするためのトートバッグのデザインを意欲的に考えていた。</p>	<p>○調理や裁縫の技能を身に付け、工夫して実際の家庭生活に生かそうとする力。</p> <p>○日常生活の中から問題を見いだし課題を設定し、課題を解決する力。</p>	<p>○身近な材料を使った調理、布製品の製作を行い、学習したことを自分の生活に即して実践する機会を設定する。</p> <p>○家族や周りの人との関わりについて考え、生活をよりよくするための実践を考え、実行する。</p>
体育	<p>○表現運動では、グループで課題を見つけ、教え合い高めていく姿が見られた。</p> <p>○ソフトバレーボールでは、チームで協力して練習やゲームに取り組む姿があったが、個々の技術を向上させることが難しかった。</p>	<p>○運動に親しみ、進んで体力の向上を目指そうとする力。</p> <p>○技能を高めるために、練習の仕方を工夫したり、教え合ったりする力。</p>	<p>○運動に楽しく取り組めるように、導入で運動の特性について説明する。</p> <p>○めあてを明確に示し、友達と動きのポイントを見合うことができるように、学習カードを活用して運動を進めていくようにする。</p>
外国語	<p>○ALTとの交流や、ゲームを通して英語の発音や表現することを楽しんでいた。</p> <p>○英語を書く能力をさらに養う必要がある。</p>	<p>○伝える楽しさを味わい英語を使って進んで表現しようとする力。</p> <p>○外国語の表現を知り、正しく書くことができる力。</p>	<p>○学習する表現についてのゲームを行ったり、映像を見たりする機会を多く取り入れる。</p> <p>○プリント学習を毎回取り入れ、単語や文章を書く機会を増やす。</p>
特別の教科 道徳	<p>○よりよく生きるための道徳性を養うための価値に迫ろうとしている児童が多い。</p> <p>○道徳的価値について他者の話を聞いたり、改めて考えたりして自己を振り返り、考えを深める力を養う必要がある。</p>	<p>○多様な考えに触れ、自己の生き方について考えを深める力。</p> <p>○主体的に道徳的実践を行うことができる力。</p>	<p>○物事を多面的・多角的に考えられるように、議論する機会を多く取り入れる。</p> <p>○学校教育全体を通じて道徳性を養うために、意図的・計画的に指導する。</p>